

2019年度

エコ・カレッジ（職域コース）受講者募集



エコ・カレッジ職域コースとは

事業所の環境管理や公害防止及び廃棄物のご担当者、環境CSRやエネルギーのマネジメントに従事される方々を対象に、最新の環境情報の提供、共通テーマについての研究・討議、有識者と最先端技術企業からの事例発表など、研修を通じて知識の習得を図り、環境に配慮した事業活動の推進に役立てることを目的に実施しています。



本年度カリキュラムの特徴は「より広く・より深く・より新しく」です

- 【第1回】開講式 / 気候変動の影響と適応策
- 【第2回】産業廃棄物の基礎と低炭素社会の創造
- 【第3回】環境事例発表会（持続可能な社会と企業活動～SDGsの実践に向けて）
 - ・PART 1 SDGs 目標達成に向かうビジネス
 - ・PART 2 我が国がかかえる諸問題とSDGsの取組
- 【第4回】最新の環境CSR事業所を視察
- 【第5回】最新の環境情報
- 【第6回】地球温暖化防止活動推進員として / 閉講式



- 講師**・・・修了された受講生のニーズに沿って企業、大学、研究機関、国の行政関係者などから時代をリードする専門講師を選出。各講師と時間をかけながら協議を繰り返して講座開催をしています。
- 情報交換**・・・環境に関する最新の情報をお伝えしています。また、講座とワークショップを繰り返す中で、講師並びに参加者の情報交換の場として有効に活用されています。
- 特典**・・・1 受講修了後、希望者は茨城県地球温暖化防止活動推進員*として茨城県知事から委嘱されます。
(茨城県地球温暖化防止活動推進員には、国や地域の温暖化防止に関するニュース、各地で開催される環境フェスタ等の案内、環境並びに温暖化防止研修会等の案内通知が届きます。)
2 修了者は次年度以降の職域アドバンスコースを受講することが可能となります。



*茨城県地球温暖化防止活動推進員とは、地域において、地球温暖化の現状や排出削減の対策について、知識の普及や具体的な活動を推進するため、地球温暖化防止対策の推進に関する法律第37条に基づき、茨城県知事が委嘱します。

2019年度の日程

第1回 開講式 7/26(金) 行利イビュー水戸 (第1回アドバンス)	9:00 受付開始	9:30～開講式とオリエンテーション
	① 10:00～12:30 ② 13:40～16:30	<テーマ:気候変動の影響と適応策> ① 「気候変動適応センターとしての役割」 気候変動適応センター 副センター長 脇岡 靖明 氏 「光を活用したエコな防災技術」 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 水質技術研究G上級主任研究員 根岸 信彰 氏 ② 「緩和策から適応策へ地域研究機関としての行動」 茨城大学地球変動適応科学研究機関 副機関長/准教授 田村 誠 氏 「省エネルギーコスト削減対策コンサルティングの事例」 一般社団法人 エコファーム推進機構 理事 大谷木 亘 氏

<p>第2回 8/30 (金) 杉原イビュ-水戸</p>	<p>① 9:00~12:30</p> <p>② 14:00~16:00 PM②の講座はアドバンスコースで希望する方の受講が可能です</p>	<p><テーマ:産業廃棄物の基礎と低炭素社会の創造></p> <p>① 「廃棄物処理の基礎知識及びマニフェストの作成」 株式会社 日立製作所 日立事業所 電力環境管理センタ 主任技師 鈴木 良治 氏</p> <p>② 「低炭素社会の創造に向けて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーモグラフィによる建屋の劣化・断熱・防災等エコ診断技術 株式会社 サーマアドベンチャー 高橋 義則 氏 ・アーシククリサイクルシステムの推進 株式会社 チクマ & エヌ・ケーユニフォーム中村 尚弘 氏、菊池 直樹 氏
<p>第3回 環境事例発表会 9/27 (金) 杉原イビュ-水戸 (第2回アドバンス)</p>	<p>① 9:00~12:00</p> <p>② 13:00~17:00</p>	<p><テーマ:持続可能な社会と企業活動~SDGsの実践に向けて></p> <p>① PART1 SDGs 目標達成に向かうビジネス <新電力による経費削減> 新電力コム株式会社 部長 藪田 博輝 氏 <SDGsに向かう成長産業の紹介></p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)エコソー技術研究所:遮熱塗装によるビルや家屋の省エネ効果 ・(株)ダイトー:走行式スコープによる配管の維持管理 ・(株)TOGA:有害物質と臭いを除去するダクトレス空気清浄器 ・東部燃焼器具販売(株):燃焼器具からリフォームまで生活基盤の総合商社 ・(有)Arknet:CO2を低減したブリザーブドフラワー技術 <p>② PART2 我が国がかかえる諸問題とSDGsの取組 ☆コーディネーター:NEDO 新エネルギー・産業技術総合開発機構 次世代電池・水素部 燃料電池・水素グループ 主査 吉積 潔 氏</p> <p>☆講演:「マイクロプラスチックの諸問題解決に向けて」 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 小寺 洋一 氏</p> <p>☆事例発表 「SDGs 達成のための取組事例について」 <空気から毎日20Lの水をつくる革新技術> G holdings 株式会社 代表取締役 平井 正昭 氏 <SDGsとサラヤ> サラヤ株式会社 代表取締役社長 更家 悠介 氏 <募金箱からはじまる企業のSDGs> 一財 セブン-イレブン記念財団 事務局長 星 劭 氏</p> <p>☆パネルディスカッション</p>
<p>第4回 10/18 (金) (第3回アドバンス)</p>	<p>県庁~ 現地視察 8:30~17:00</p>	<p><テーマ:最新の環境CSR事業所を視察>大型バス2台で移動します 気候変動適応地域センター第1号の「埼玉県環境国際センター」へ視察 午後はムサシトミヨの保全で有名な「さいたま水族館」に出向きます</p>
<p>第5回 11/14 (木) オーシャンビュー大洗</p>	<p>① 10:30~12:00</p> <p>② 12:50~14:20</p> <p>③ 14:30~16:00</p>	<p><テーマ:最新の環境情報></p> <p>① 大気環境の動向 愛媛大学名誉教授 若松 伸司 氏</p> <p>② 廃棄物の動向 一般社団法人環境適正推進協会 理事 高橋 利行 氏</p> <p>③ 水環境の動向 茨城県霞ヶ浦環境科学センター長 福島 武彦 氏</p>
<p>第6回 閉講式 2020年 1/24 (金) 茨城県開発公社ビル</p>	<p>① 13:00~14:30 (職域コースのみ)</p> <p>② 15:00~16:00 (アドバンス合流)</p>	<p><テーマ:地球温暖化防止活動推進員として></p> <p>① 地球温暖化防止活動推進員の取組み紹介と心構え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の環境CSR事例 生活協同組合 パルスシステム茨城 栃木 市村 信一郎 氏 ・市民や学校の取組事例 学校法人 常磐大学松原ゼミナール 宮城 舞子 氏 <p>② 閉講式(挨拶, 修了証書授与, 謝辞, 記念撮影) 職域コース、職域アドバンスコース修了証書授与式</p>

※内容について変更がある場合があります。ご了承ください。



茨城県環境管理協会/茨城県地球温暖化防止活動推進センター は、いきいき茨城ゆめ国体・ゆめ大会 2019 のオフィシャルサプライヤーです

2018年度 エコ・カレッジ（職域コース）を振り返って

第1回 オリエンテーションと地球温暖化



第2回 環境CSRについてワークショップ



第3回 廃棄物処理の基礎と低炭素杯予選会



第4回 SDGs をテーマにパネルディスカッション



第5回 最新の環境CSR事業所を視察しました



第6回 最新の大気・廃棄物・水環境情報を習得



第7回 閉講式



職域コース修了生



職域アドバンスコース修了生



2019年度 茨城県エコ・カレッジ 職域コース・職域アドバンスコース 受講申込書

2019年 月 日

事業所名		
所在地 及び 連絡先	(〒 -)	
	TEL	FAX
	携帯TEL	
コース選択	どちらかに○を付けてください	
	職域コース (初めて受講される方)	・ 職域アドバンスコース (OB及び推進員の方)
(ふりがな) 受講者氏名	氏名	役職
e-mail		

【受講料】

＜職域コース＞ (受講対象：エコ・カレッジ職域コースを初めて受講される方)

協会会員 30,000円

非会員 35,000円

* 当講座は、第1回～第5回までの昼食費、資料代、視察バス代が含まれております。

＜アドバンスコース＞ (受講対象：過年度に職域コースを修了したOBの方及び地球温暖化防止活動推進員の方)

10,000円

* 当講座は、3回の昼食費、資料代、視察バス代が含まれております。

【定員】

エコ・カレッジ職域コース … 40名

エコ・カレッジ職域アドバンスコース … 30名

※応募人員が多数の場合には、お申し込み受付順となります。予めご了承ください。

【受講申込方法】

受講を希望される方は、**2019年7月10日**までに上記受講申込書をFAXでお申し込みください。

お申込後、請求書を送付させていただきます。開講式の前日までに銀行振込でお支払いください。(開講式の前日までに振込が間に合わない場合はご連絡ください。)